

6 長理第 121 号  
令和 6 年 7 月 1 日

長野県理学療法士会会員の皆様

(一社) 長野県理学療法士会  
会長 佐藤 博之  
(公印省略)  
業務推進局スポーツサポート部  
部長 中澤 卓美  
パラスポーツ事業 代表 伊藤 真之助

「ボッチャ」に関する活動の協力者募集のご案内

日頃より、スポーツサポート部の活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。パラリンピック正式種目である「ボッチャ」に関する活動の協力者を広く募集いたします。今年度はパリパラリンピックが開催されます。パラスポーツへの関心が高まる時期でもあります。ボッチャは個人の能力を生かした活動を高め、交流にも適しています。理学療法の手段の一つとして活用も期待できます。興味をお持ちの方は、是非、活動にご参加ください。

1 活動期間 (予定)

単発日程で応募可能です。ご希望の活動をお知らせください。詳細をご連絡いたします。

日程	活動/開催場所	内容
9月22日(日) 12月8日(日) 13:00-15:00	定期練習会 長野市サンアップル体育館	・トレーナー活動 ・機能を生かした活動の 相談等
1月頃 13:00-15:00(予定)	強化試合 県内体育館	・トレーナー活動 選手サポート

2 募集内容

- (1) 「ボッチャ」競技に興味のある方
  - (2) パラスポーツ指導員、トレーナー資格を取得し活動したい方
  - (3) ボッチャのクラス分けについて知りたい、関わってみたい方
- 興味や経験に応じて活動はサポートいたしますので、ご相談ください。  
申込者多数となった場合は人数を制限させていただく場合があります。

3 参加費 無料

4 その他

実際の活動にあたり、参加した県士会会員には交通費（実費）が支給されます。

【参考：ボッチャとボッチャサポート活動について】

1 「ボッチャ」とは

パラリンピック正式種目で「ボッチャ」はイタリア語で「ボール」という意味で、ヨーロッパで生まれた重度障がい者のための競技です。日本は東京パラリンピックで初めて金メダルを獲得し、各クラスで各種メダルを獲得しております。長野県では2028年に全国障がい者スポーツ大会が開催される予定で、「ボッチャ」は大会の正式競技の一つとなっています。

2 ボッチャサポート活動

「ボッチャ」は重度障がいをお持ちの方のスポーツで、健常者も一緒にできます。医療的なサポートを日常的に受ける選手も多くいます。試合による疲労や投球動作による緊張の高まりなどがあり、試合前後のコンディショニングが、選手のパフォーマンスを高めるために重要になります。試合や練習の場、日常のケアの相談や指導などのトレーナー活動は理学療法士に求められるサポートです。

今回、トレーナー活動の募集を行っていますが、ボッチャに関するサポートには、審判、トレーナー、クラス分けなど様々な活動形態がありますので、日本ボッチャ協会ホームページをご覧ください。[\(https://www.japan-boccia.com/\)](https://www.japan-boccia.com/)

参考までに、オリンピックとパラリンピックが大きく異なることは、選手はパラリンピックへ出場するために競技に応じたクラス分けを受ける必要があります。障がいやスポーツ特性を理解している理学療法士による評価はクラス判定に欠かせない技術で大きなサポート活動の一つです。

3 なぜ募集するの？

長野県では「ボッチャ」に関わっている理学療法士が少ないのが現状です。理学療法士として競技に関わらなくとも、「ボッチャ」を患者様へ将来の活動の一つとして紹介する、回復期の活動や余暇活動として紹介することができます。障がい者に接する機会の多い理学療法士が「ボッチャ」を知っていることで、障がいをお持ちの方の活動の可能性を広めることができます。

【申込・問合せ】

メールまたは電話で参加希望をご連絡ください。

E-mail [pt.nagano.para.sports@gmail.com](mailto:pt.nagano.para.sports@gmail.com)

TEL 09022782942 (ボッチャ担当 松永 広枝)